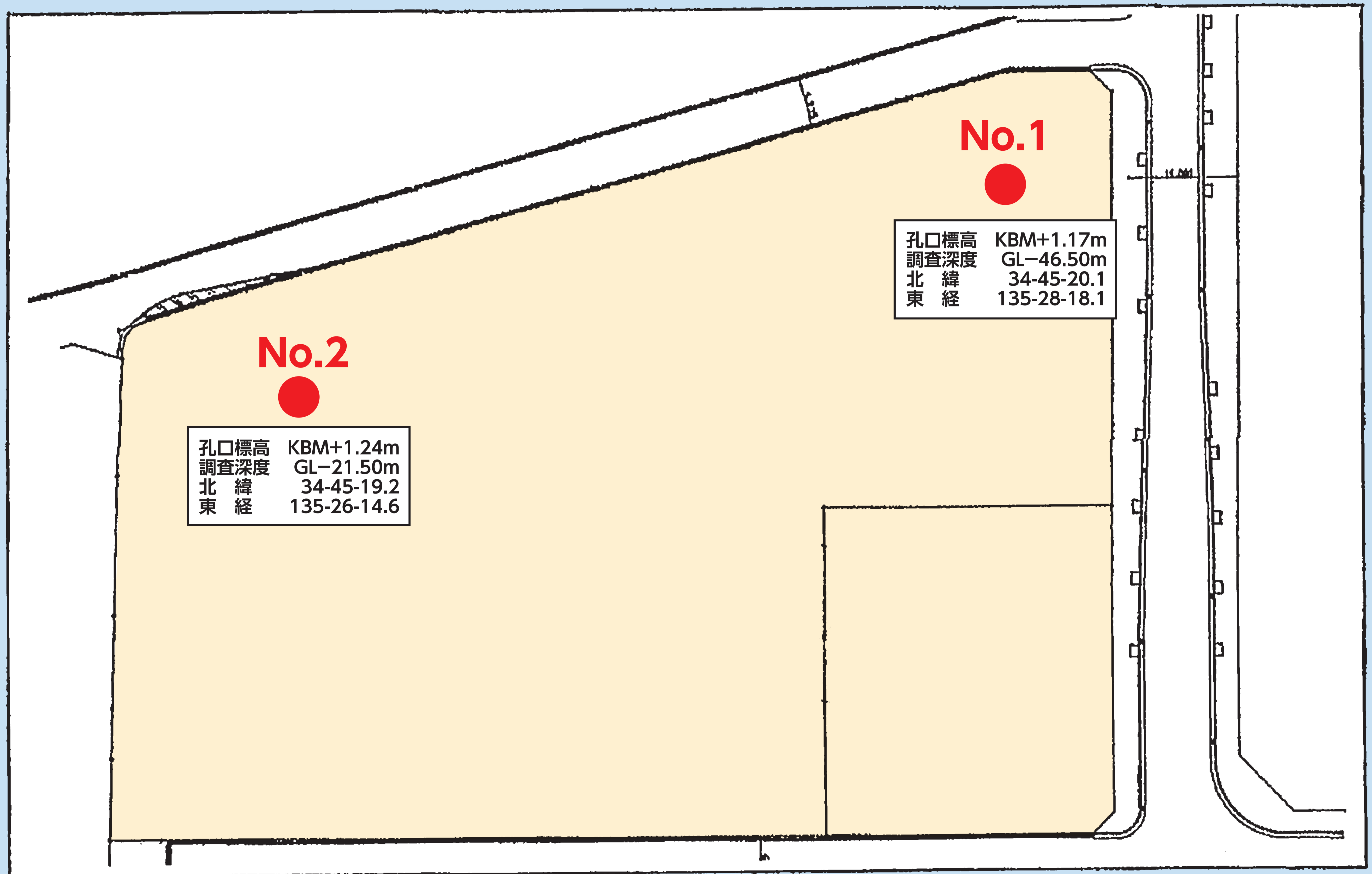


森友学園 地盤調査ポイント



地盤調査結果

No.1地点

地盤標高 KBM+1.17m

調査深度
GL -46.5m

◎ GL-0.00~1.00m : 礫混じりシルト質砂
暗黄灰色を呈する砂質土である。
細~粗砂分よりなる混成砂を主体とし、シルトから粘土及び径2~20mm程度の亜円~円礫を不均質に混入している。
含水量は中程度である。

◎ GL-1.00~1.35m : 砂質粘土
暗灰色を呈する粘性土である。
高塑性・高含水の軟質粘土を主体とし、細~粗砂を不均質に混入している。

◎ GL-1.35~3.05m :
礫混じりシルト質砂

黒灰色を呈する砂質土である。
細~粗砂分よりなる混成砂を主体とし、低塑性シルトを不均質に混入している。

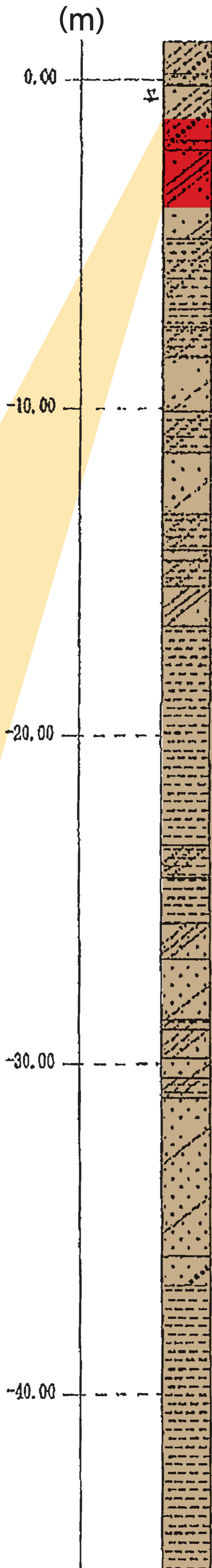
**塩ビ片や木片および
ビニル片などを多量
に混入している。**

含水量は高い。

◎ GL-3.05~3.36m : 砂質粘土
暗灰色を呈する粘性土である。
高塑性・高含水の軟質粘土を主体とし、細砂分を不均質に混入している。

◎ GL-3.30~6.00m : 粘土質砂
暗灰色を呈する砂質土である。
細~粗砂の混成砂を主体とし軟質粘土を不均質に混入している。
GL-5.40m以深では貝殻片を少量混入している。
含水量は高い。

◎ GL-6.00~8.15m : 砂質粘土
暗灰色を呈する粘性土である。
高塑性・高含水の軟質粘土を主体とし、細砂分を不均質に混入している。貝殻片を点在している。



地下水位 : GL -1.72m

No.2地点

地盤標高 KBM+1.24m

調査深度
GL -23.31m

◎ GL-0.00~3.10m :
礫混じりシルト質砂

暗灰~黒灰色を呈する砂質土である。
細~粗砂分よりなる混成砂を主体とし、低塑性シルト~高塑性粘土分および径2~80mm程度の亜角~亜円礫を不均質に混入している。
含水量は高い。

GL-1.00m付近まで植物根を多く混入している。
GL-1.00m以深では礫分が減少し、

**ビニル片や木片など
を多く混入している。**

◎ GL-3.10~3.35m : 粘土
暗灰色を呈する粘性土である。
高塑性・高含水の軟質粘土を主体としている。

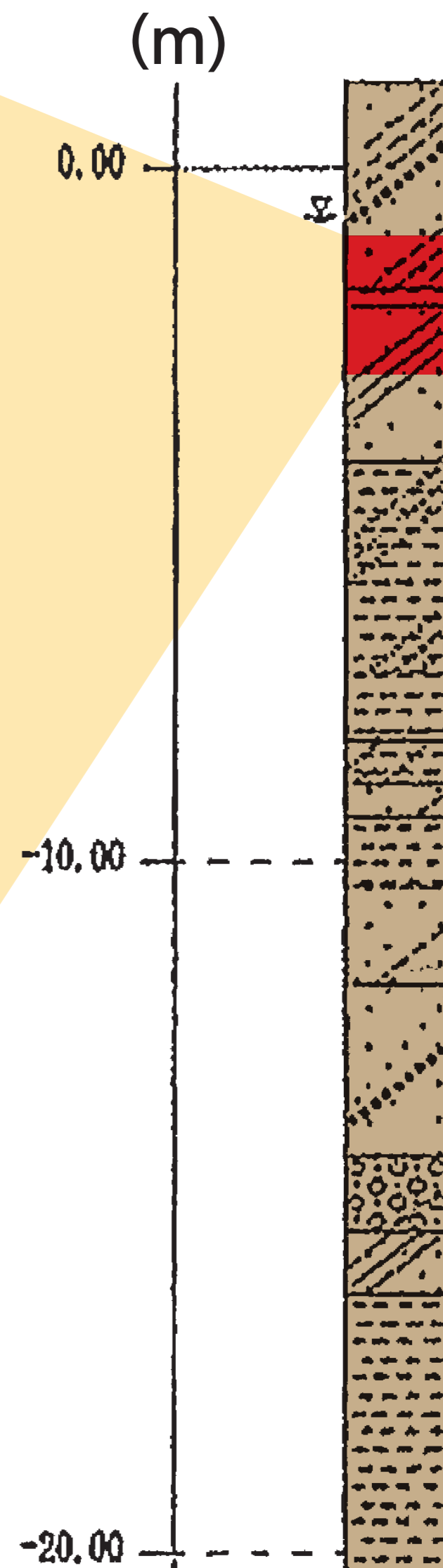
◎ GL-3.35~5.50m : 粘土質砂
暗灰色を呈する砂質土である。
細~粗砂分よりなる混成砂を主体としている。
低塑性のシルト分および高塑性粘土分を不均等に混入している。含水量は高い。
GL-4.40m以深では貝殻片を少量混入している。

地下水位 : GL -1.93m

◎ GL-5.50~8.50m : 砂質粘土
暗灰色を呈する粘性土である。
高塑性・高含水の軟質粘土を主体とし、細砂分を不均質に混入している。
貝殻片を少量混入している。

◎ GL-8.50~9.35m : 粘土
青灰色を呈する粘性土である。
均質な高塑性粘土を主体としている。
含水量は若干低く、やや硬質である。

◎ GL-9.35~9.50m : 粘土質砂
青灰色を呈する砂質土である。
細砂分を主体とし、高塑性粘土を不均等に混入している。
含水量は中程度である。



森友学園小学校の地盤の特性



地層	記号	地質	層厚 (m)	平均 N 値	地盤特性
盛土層	B	盛土 (砂質土)	3.05 ～ 3.10	3	敷地造成時に施工された砂質土が主体である。細～粗砂を主体とし、シルト～粘土および径2～80mm程度の亜円～円礫を不均質に混入している。 上部で植物根を多く混入し、中～下部で塩ビ片や木片およびビニル片などを多く混入している。 No.1地点では層厚0.35m程度の粘性土を挟む。 含水量は地下水面よりも上位では中程度、下部では大となる。N値の平均は3程度であり、緩い状態を示している。
沖積層	Ac1	第一粘性土層	0.25 ～ 0.35	2	盛土層直下に分布する粘性土である。高塑性・高含水の軟質粘土を主体とし、細砂を不均質に混入している。N値の平均は2程度である。
	As	砂質土層	2.90 ～ 3.10	3	沖積第一粘性土層(Ac1)下位に分布する砂質土層である。細～粗砂の混成砂を主体とし低塑性シルト～高塑性粘土を不均質に混入している。貝殻片を点在している。含水量は高い。平均N値は3程度であり、緩い状態を示している。
	Ac2	第二粘性土層	3.60 ～ 4.60	4	沖積砂質土層(As)下位に分布する粘性土層である。高塑性・高含水の軟質粘土を主体とし、細砂を不均質に混入している。貝殻片を少量混入している。No.1地点のGL-8.20m付近では木片を混入している。平均N値は4程度であり、軟らかい相対程度を示している。

売却価格決定にあたっての地下埋設物の撤去・処分費用の見積り方法

(平面での対象範囲の絞込み(5190㎡:赤字枠内))

○対象面積は、H22調査等を踏まえ埋設物を確認した全体の60%に。

※売買契約書において、売買物件に関する一切の瑕疵について約条項を附し、国の瑕疵担保責任を免除。

契約書第41条5

乙は、従前の経緯を踏まえて、前4項に定める瑕疵の他、その他乙が小学校建設及び運営を行ううえで支障となる売買物件に関する一切の瑕疵(隠れた瑕疵も含む)について、瑕疵担保責任を免除する

